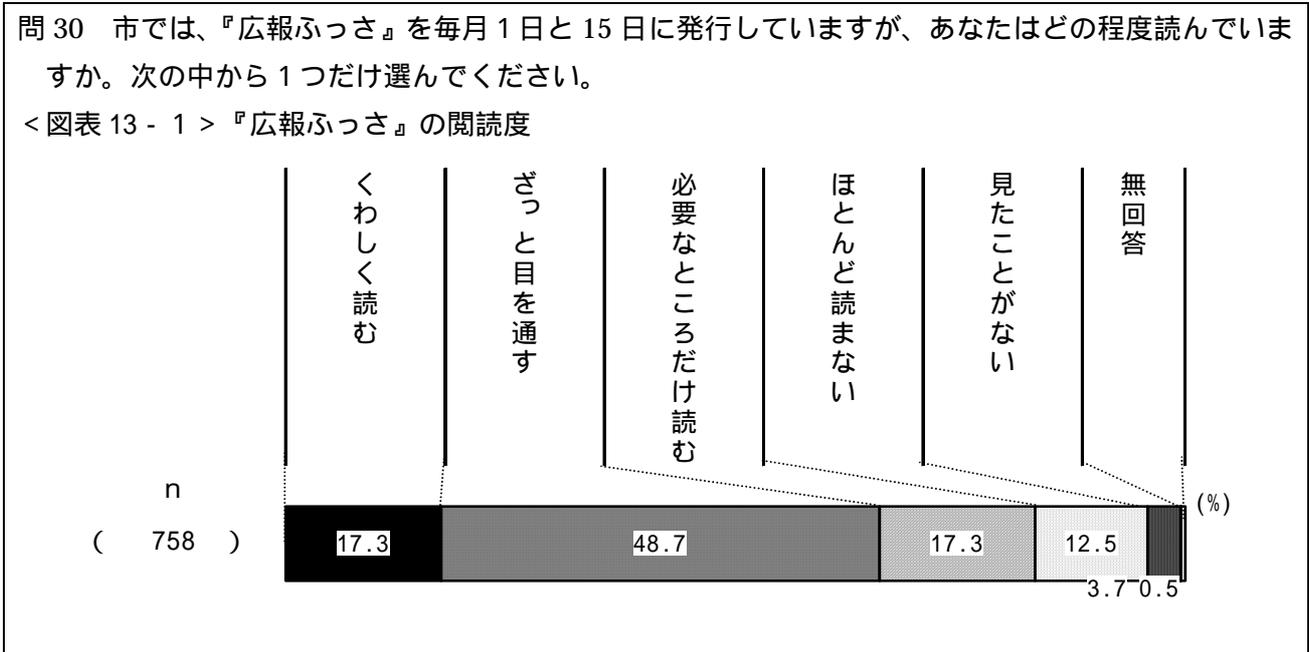


13 . 広報

(1) 『広報ふっさ』の閲読度

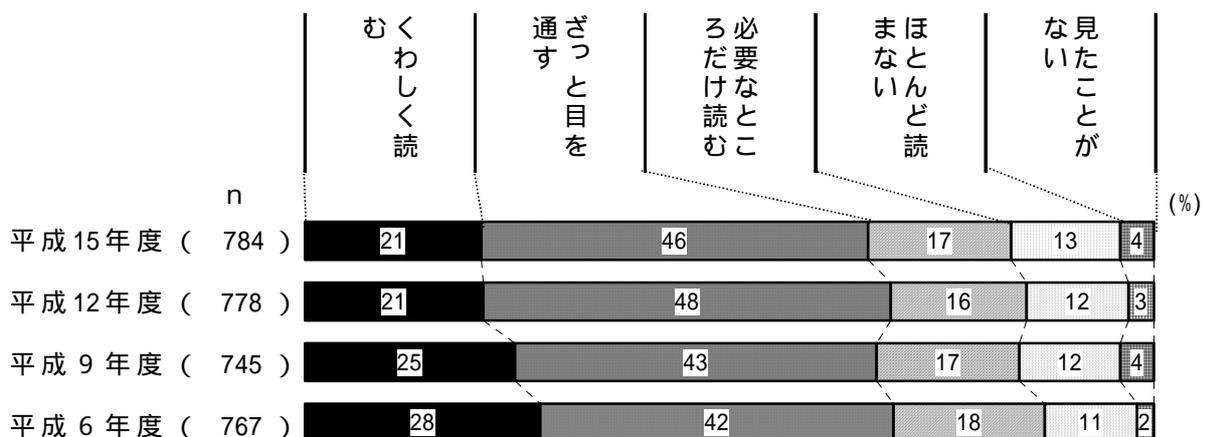
《読む》人は 8 割強



『広報ふっさ』の閲読度については、約 2 人に 1 人が「ざっと目を通す」(48.7%) と回答しており、これに「くわしく読む」(17.3%) と「必要なところだけ読む」(17.3%) を合わせると《読む》人 (83.2%) の割合は、8 割強を占めている。一方、「ほとんど読まない」(12.5%) と「見たことがない」(3.7%) を合わせた《読まない》人 (16.2%) は 1 割台半ばにとどまる。(図表 13 - 1)

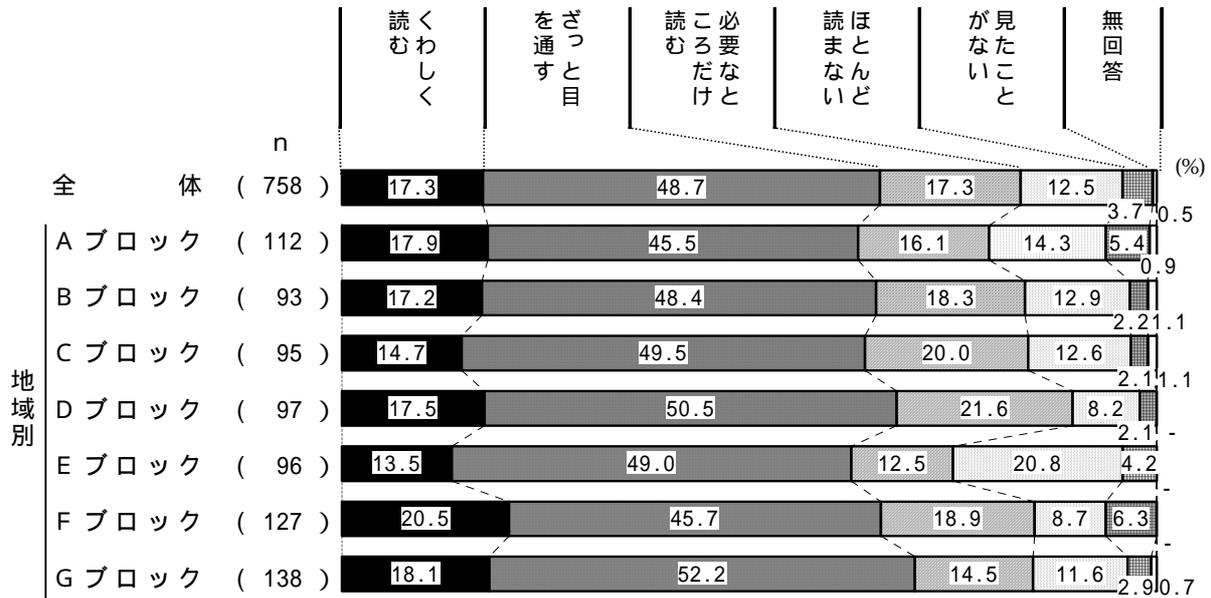
平成 6 年度からの調査結果の推移をみると「くわしく読む」の割合は、年度を追うごとに減少する傾向がみられるが、《読む》でみると、横ばいの状況となっている。(図表 13 - 2)

< 図表 13 - 2 > 『広報ふっさ』の閲読度 (過年度推移)



地域別で見ると、いずれの地域についても、『読む』が7割を超えており、特にDブロック（89.7%）では、9割と大多数の人が読んでいる。（図表13-3）

<図表13-3> 『広報ふっさ』の閲読度/地域別

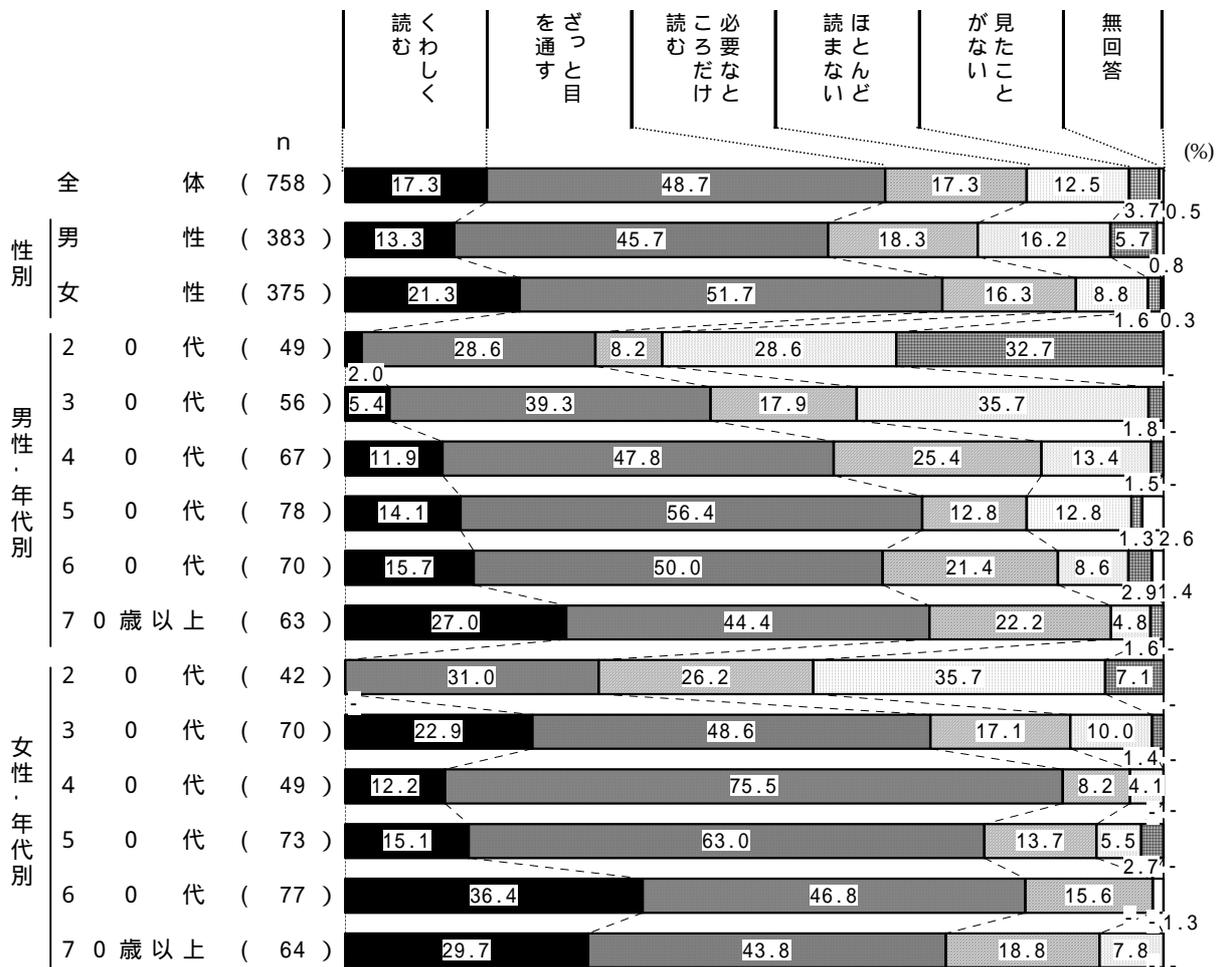


性別にみると、『読む』人の割合は、女性（89.3%）では約9割と高く、男性（77.3%）を上回っている。（図表13-4）

性・年代別では、『読む』人の割合は、男性の40代以上、女性の30代以上で8割を超えている。

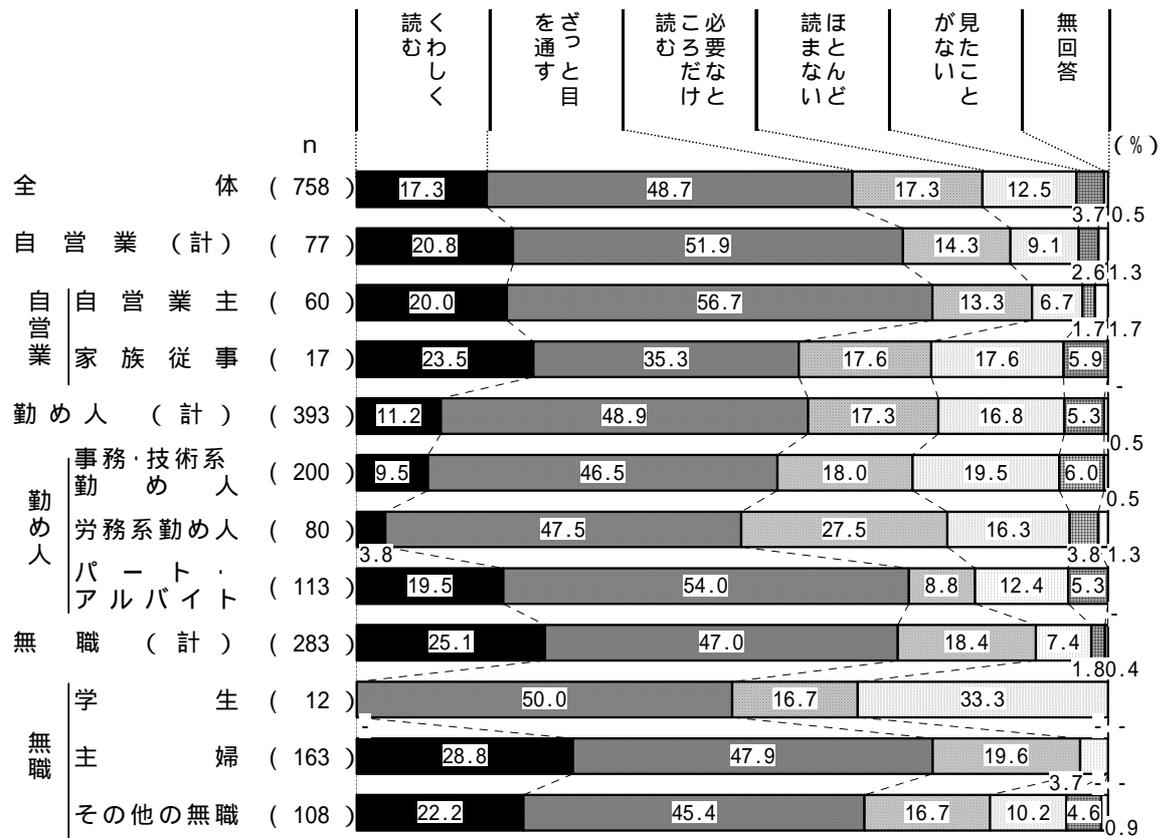
<図表13-4> 『広報ふっさ』の閲読度/性別、性・年代別

（図表13-4）



職業別にみると、《読む》人の割合は、自営業（計）（87.0%）と無職（計）（90.5%）で9割前後と高く、特に主婦（96.3%）では9割台半ばを占めている。（図表13-5）

<図表13-5> 『広報ふっさ』の読読度/職業別

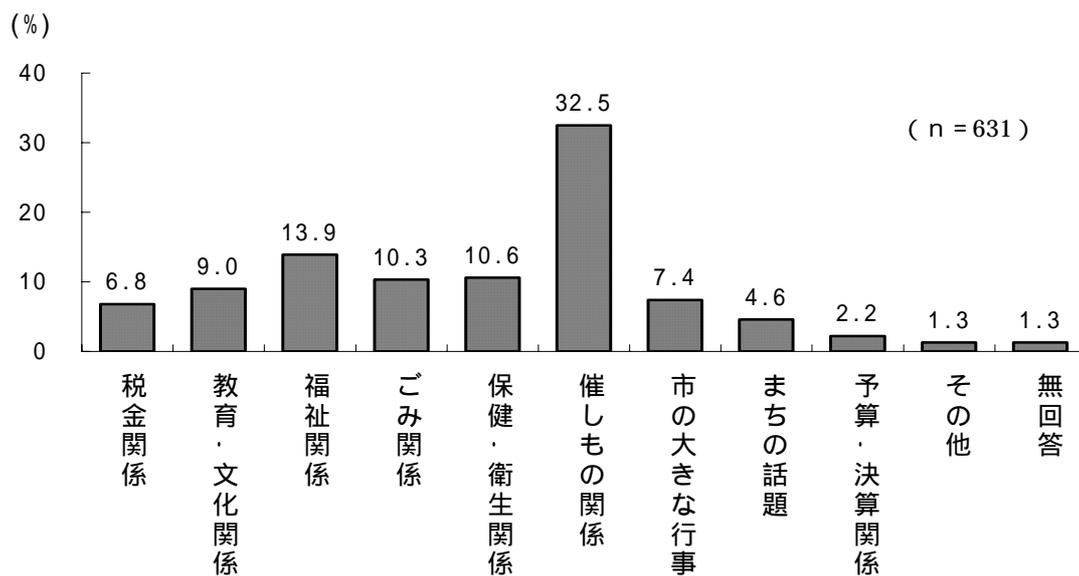


(2) 『広報ふっさ』で関心のある記事

「催し物関係」が約3人に1人

問 30-1 主にどのような内容に関心を持って読まれますか。次の中から1つだけ選んでください。

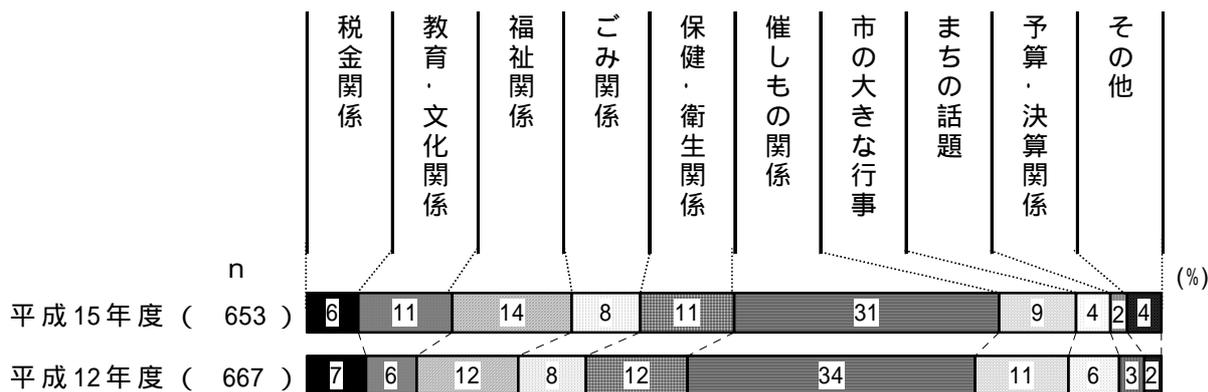
<図表 13 - 6> 『広報ふっさ』で関心のある記事



『広報ふっさ』を読んでいる人に関心のある記事を尋ねたところ、「催しもの関係」(32.5%)が最も多く、約3人に1人となっている。以下、「福祉関係」(13.9%)、「保健・衛生関係」(10.6%)、「ごみ関係」(10.3%)と続く。(図表 13 - 6)

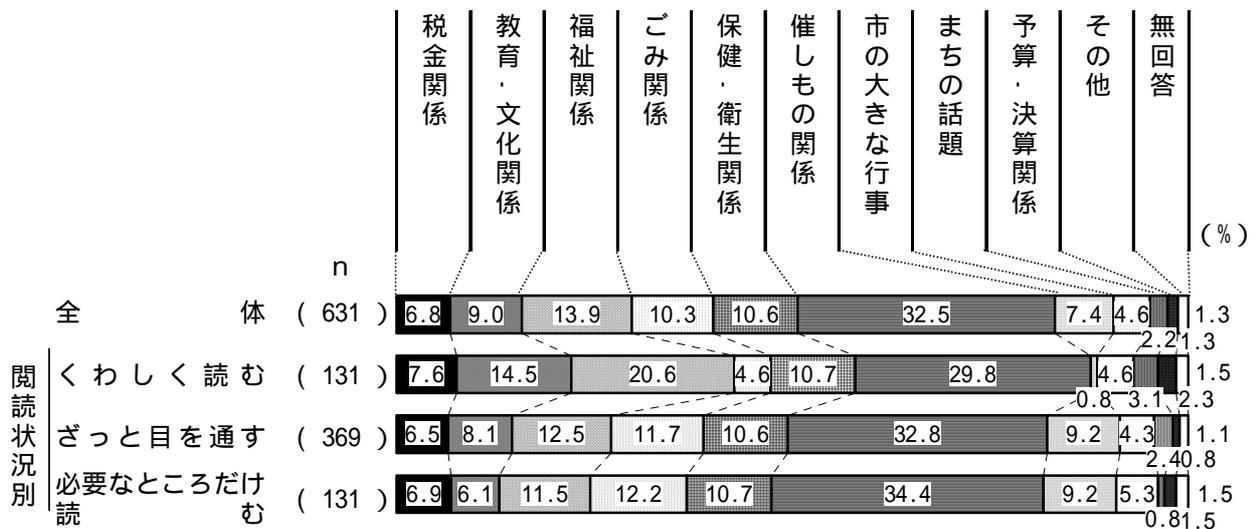
平成12年度からの調査結果の推移をみると、「教育・文化関係」は平成15年度に増加したものの、今回調査では3ポイント減少している。(図表 13 - 7)

<図表 13 - 7> 『広報ふっさ』で関心のある記事(過年度推移)



『広報ふっさ』の読読状況別でみると、「福祉関係」と「教育・文化関係」の割合は〔くわしく読む〕で高くなっている。(図表 13 - 8)

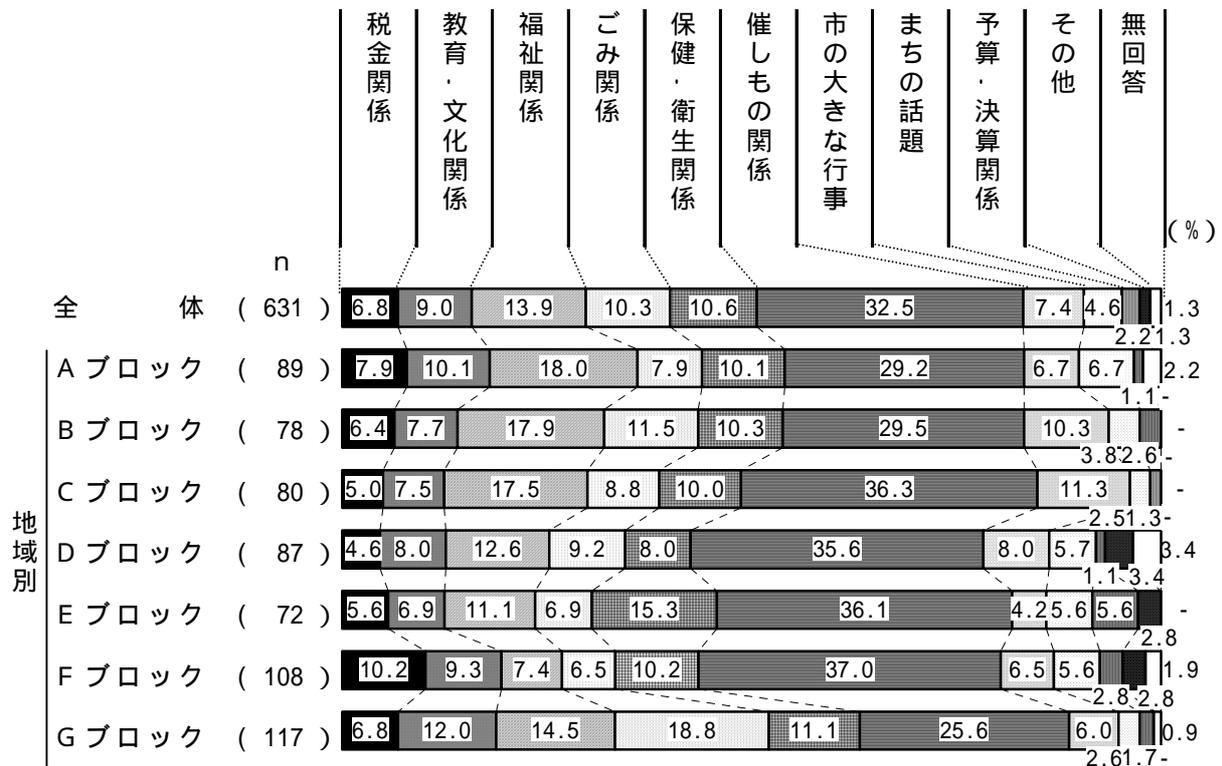
<図表 13 - 8> 『広報ふっさ』で関心のある記事 / 『広報ふっさ』の読読状況別



地域別にみると、「ごみ関係」はGブロック (18.8%) で他の地域に比べ割合が高くなっている。

(図表 13 - 9)

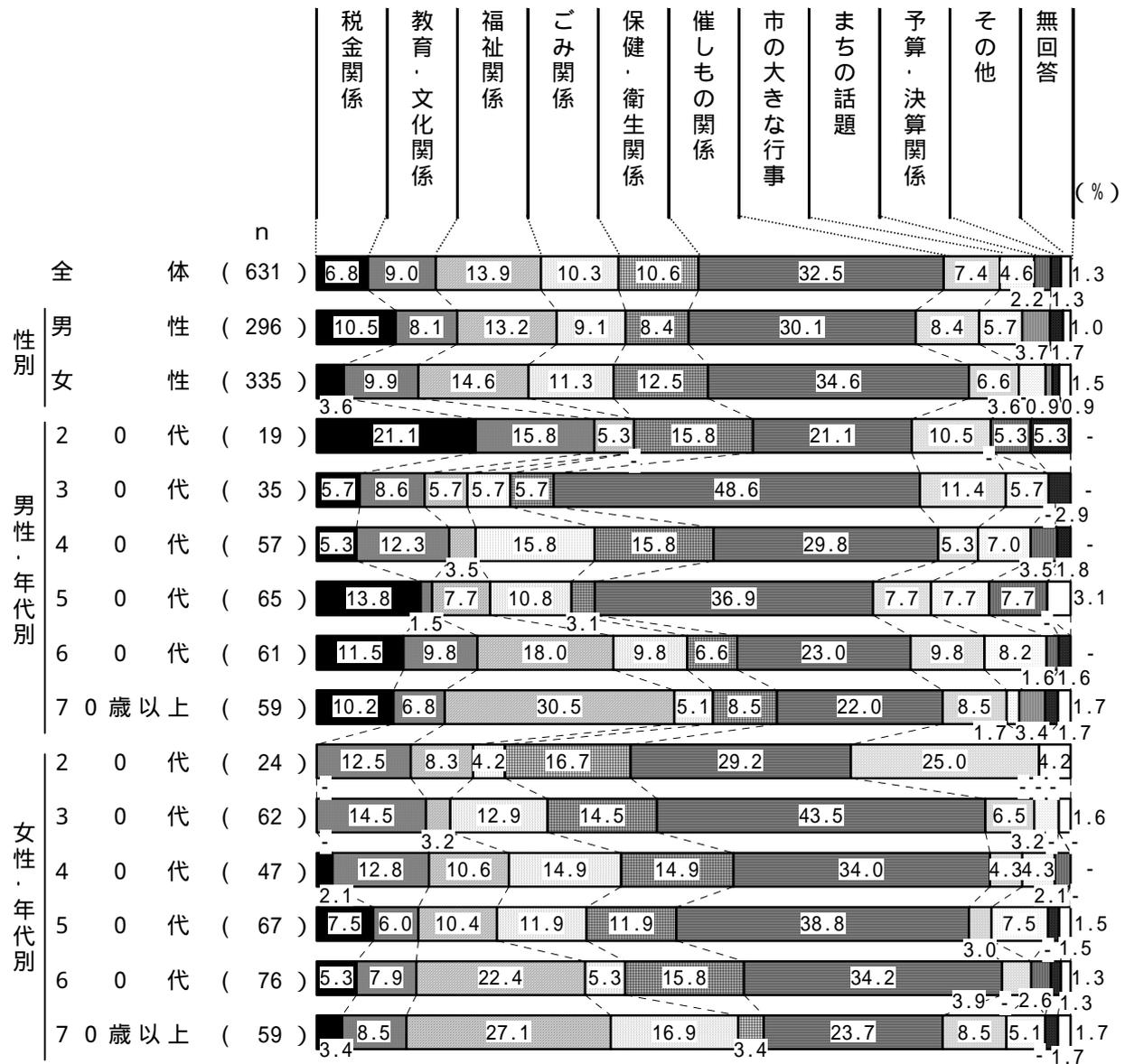
<図表 13 - 9> 『広報ふっさ』で関心のある記事 / 地域別



性別にみると、「税金関係」は男性（10.5%）の方が女性（3.6%）より関心が高い。（図表 13 - 10）
 性・年代別にみると、「福祉関係」は男女ともに年代が上がるにしたがい割合が高くなる傾向がある。

（図表 13 - 10）

<図表 13 - 10> 『広報ふっさ』で関心のある記事 / 性別、性・年代別

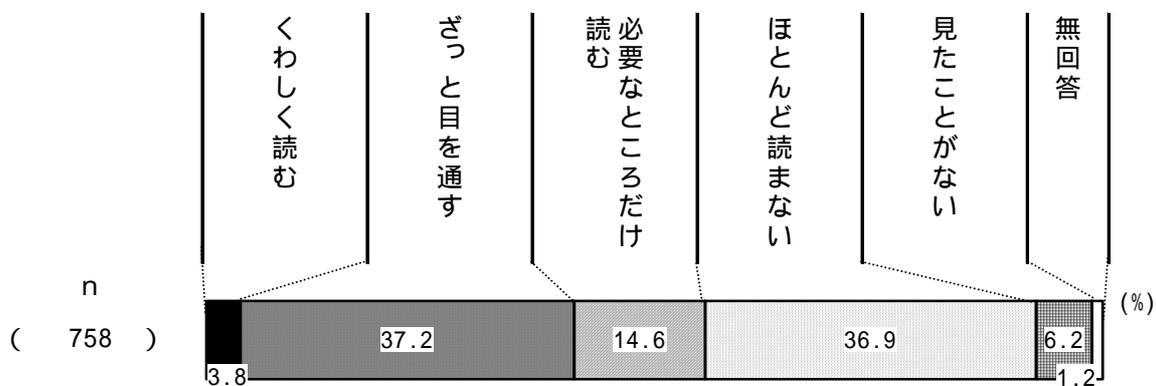


(3) 『福生市議会だより』の閲読度

《読む》人は半数以上

問31 あなたは『福生市議会だより』をどの程度読んでいますか。次の中から1つだけ選んでください。

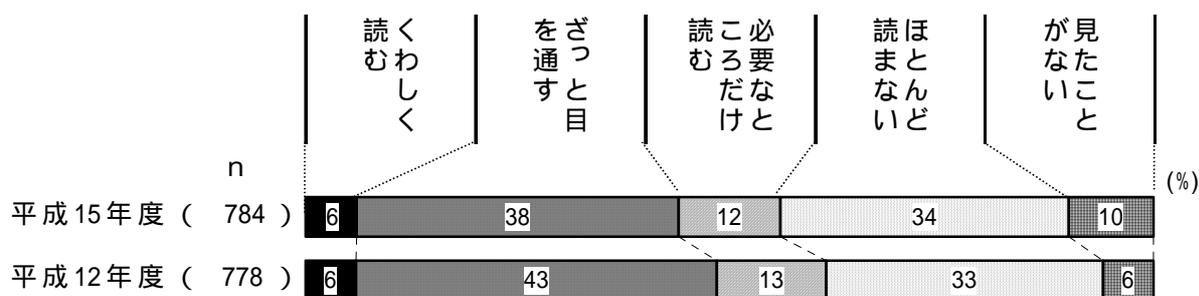
<図表 13 - 11> 『福生市議会だより』の閲読度



『福生市議会だより』の閲読度については、「ざっと目を通す」(37.2%)が最も高く4割弱となっている。これに「くわしく読む」(3.8%)と「必要なところだけ読む」(14.6%)を合わせると《読む》人(55.7%)は半数以上となっている。一方、「ほとんど読まない」(36.9%)と「見たことがない」(6.2%)を合わせた《読まない》人(43.1%)は4割強となっている。(図表 13 - 11)

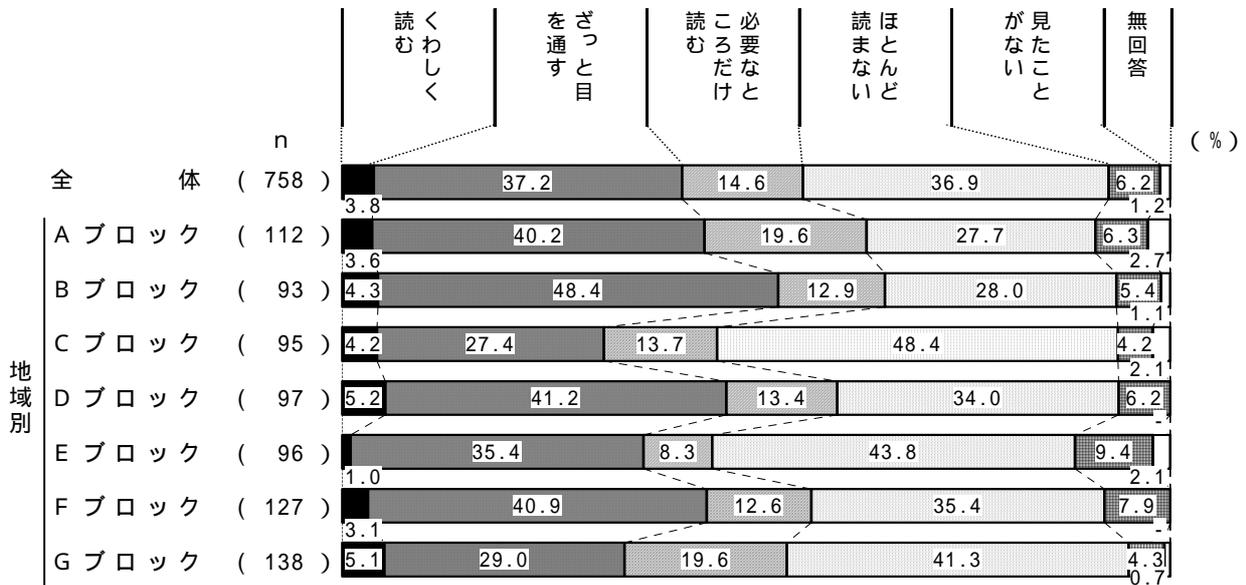
平成12年度からの調査結果の推移をみると、平成15年度に《読む》の割合が減少したが、今回は前回と同程度となっている。(図表 13 - 12)

<図表 13 - 12> 『福生市議会だより』の閲読度(過年度推移)



地域別でみると、《読む》人の割合はAブロック（63.4%）とBブロック（65.6%）で高く、6割半ばを占める。（図表 13 - 13）

<図表 13 - 13> 『福生市議会だより』の閲読度 / 地域別

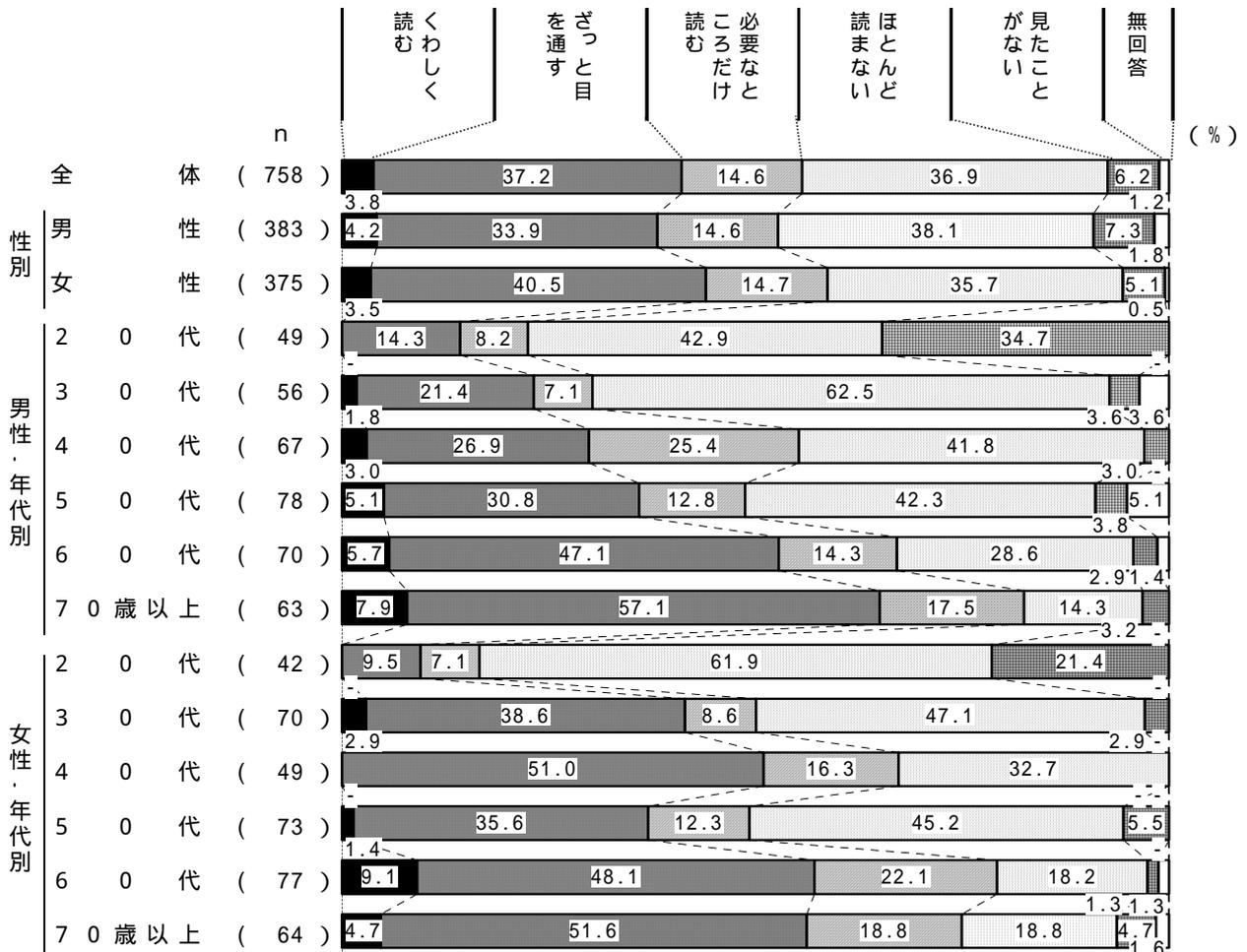


性別でみると、《読む》人の割合は女性（58.7%）の方が男性（52.7%）よりも高くなっている。

（図表 13 - 14）

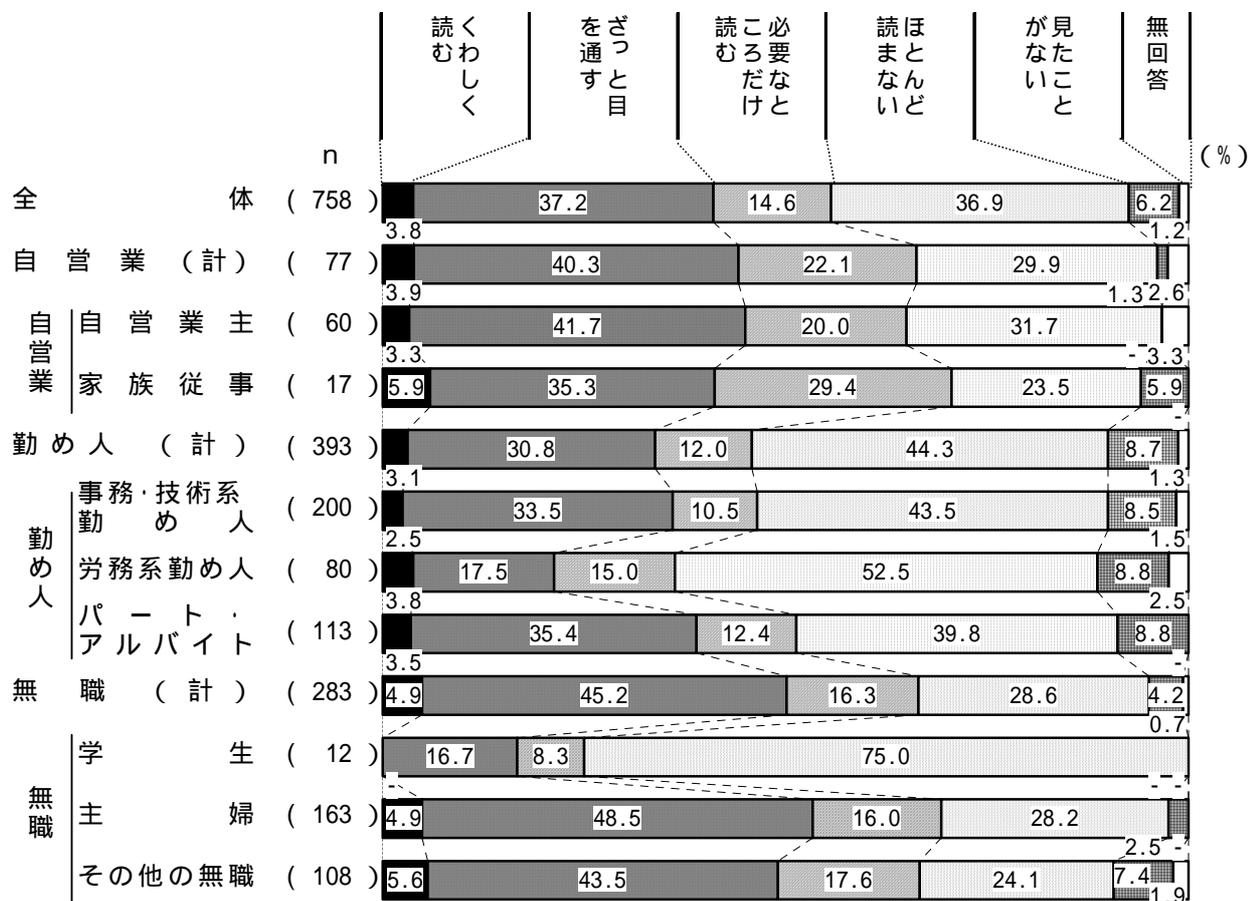
性・年代別では、《読む》人の割合は、男女ともに高年齢層に高い傾向があり、特に男性 70 歳以上（82.5%）では 8 割以上を占める。（図表 13 - 14）

<図表 13 - 14> 『福生市議会だより』の閲読度 / 性別、性・年代別



職業別でみると、《読む》人の割合は無職（計）（66.4%）と自営業（計）（66.2%）で6割台半ばと高く、特に、主婦（69.3%）では約7割を占める。一方、《読まない》人は勤め人（計）（52.9%）で過半数を占めており、中でも労務系勤め人（61.3%）では6割を超えている。（図表13-15）

<図表13-15> 『福生市議会だより』の閲読度/職業別

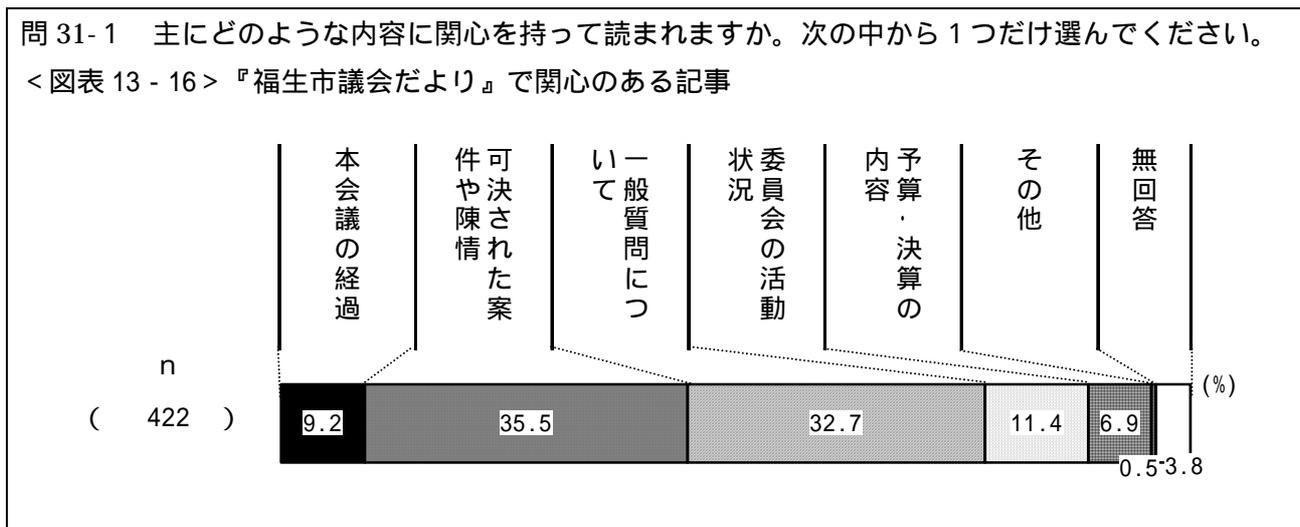


(4) 『福生市議会だより』で関心のある記事

「可決された案件や陳情」と「一般質問について」が3割台半ば

問 31-1 主にどのような内容に関心を持って読まれますか。次の中から1つだけ選んでください。

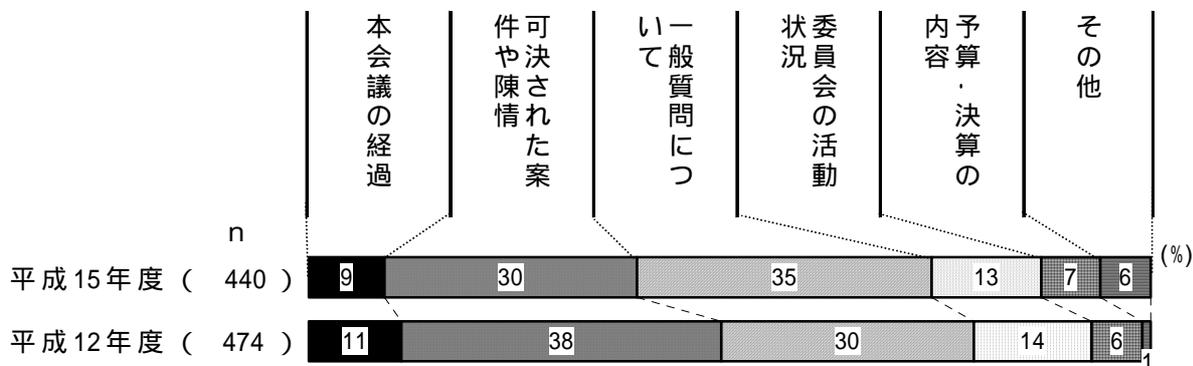
<図表 13 - 16> 『福生市議会だより』で関心のある記事



『福生市議会だより』を読んでいる人に関心のある記事を尋ねたところ、「可決された案件や陳情」(35.5%)と「一般質問について」(32.7%)が3割台半ばと高くなっている。以下、「委員会の活動状況」(11.4%)、「本会議の経過」(9.2%)、「予算・決算の内容」(6.9%)となっている。(図表 13 - 16)

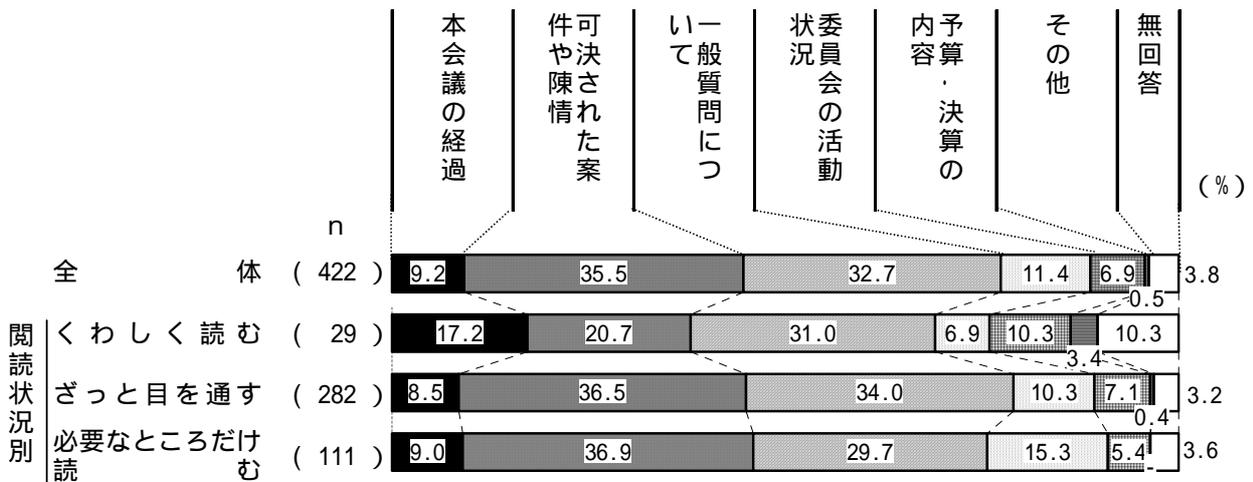
平成 12 年度からの調査結果の推移をみると、「可決された案件や陳情」の割合は、平成 15 年度に減少したものの、今回調査では 5 ポイント増加している。(図表 13 - 17)

<図表 13 - 17> 『福生市議会だより』で関心のある記事(過年度推移)



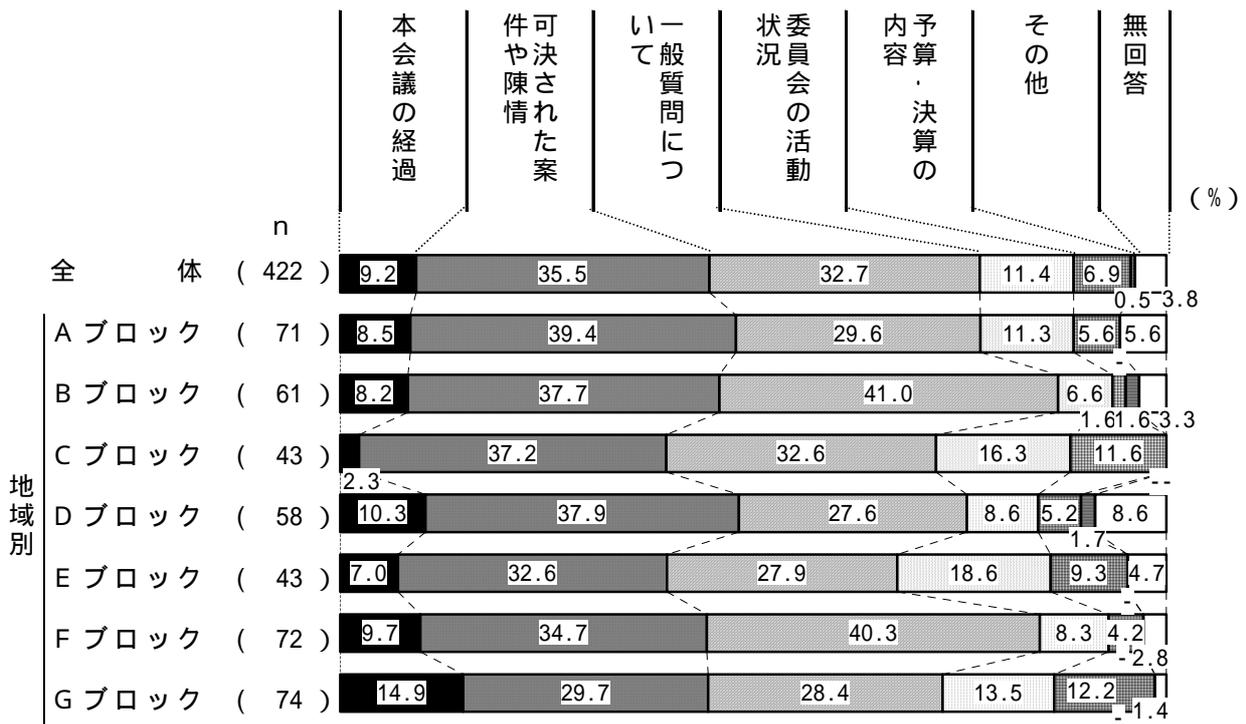
『福生市議会だより』の閲読状況別でみると、「可決された案件や陳情」は〔ざっと目を通す〕と〔必要のところだけ読む〕で3割台半ばとなっている。(図表 13 - 18)

<図表 13 - 18> 『福生市議会だより』で関心のある記事 / 『福生市議会だより』の閲読状況別



地域別にみると、「一般質問について」の割合は、Bブロック(41.0%)、Fブロック(40.3%)で約4割と高くなっている。(図表 13 - 19)

<図表 13 - 19> 『福生市議会だより』で関心のある記事 / 地域別



性別でみると、特に大きな差異はみられない。(図表 13 - 20)

<図表 13 - 20> 『福生市議会だより』で関心のある記事 / 性別、性・年代別

